

平成29年度 事業報告

平成29年度の活動は事業計画に基づき順調に進められた。

委員会の活性化、同期会の開催支援等について積極的な取り組みを実施した。その他の活動では、新年懇親会の開催などの定例行事の他、会報の発行、HPの活用により進交会活動の広報を進め、更にY校会・市大会では同窓会の活性化に取り組んできた。

進交会は従来同様「高齢化に伴う正会員の減少」と「還暦ないし定年退職者等、相対的若年層及び現役世代の“進交会＝同窓会”への関心をどう集めるか」等の課題に直面している。それらの課題は簡単に解消出来ることではなく、更に積極的な対応が要請される。今一度進交会会員のメリットは何かを整理し、会員へのアピール方法を改善することによって、積極的な会費納入を促し、Y校同期会の開催応援及び市大ホームカミングデーへの参加協力も積極的に行う。更にY校同期会、市大部活OB会・ゼミOB会等の事務局・幹事との連携を強めることで、其々の活動を応援する。更にインターネット（HP／SNS等）も活用して、一人でも多くの会員が進交会活動に参加して頂けるよう呼びかける。

〔I〕平成29年度重点目標の評価

1. 平成28年度第4回理事会で決議された「特別委員会の提案」に基づき、「進交会館建て替え（案）」の具体的な推進を図る

なお、特別委員会は平成29年度も引き続き継続する

平成28年度第4回理事会にて、「進交会館建て替え（案）」と事業者の選定について」が決議されたので、最終的に「生和コーポレーション（株）」と「スターツ」二社に絞り、プロポーサル方式で事業者の選定を実施し、「生和コーポレーション（株）」を事業者に決定した。仮契約を踏まえて平成28年度社員総会に報告、代議員の了解を得た上で、平成29年7月21日に本契約を締結した。

進交会館入居テナントへの明け渡し要請は平成28年度社員総会終了後に開始し、3階「ライオンズクラブ国際協会330-B地区」については平成29年11月、1階「（株）バンザイ」については平成30年1月をもって、事務所の明け渡しを完了して頂いた。2社の明け渡し合意書を入手後、特別委員会を再度開催し、「新・進交会館（仮称）基本計画の見直しを討議し、平成29年度第3回理事会にて「新・進交会館（仮称）基本設計」を報告、承認して頂いた。

「新・進交会館（仮称）実施設計」については、第13回特別委員会で特別委員会プロジェクトを発足させ、「生和コーポレーション（株）」との協議を開始している。今回の計画に合わせて、建て替え募金のお願いを実施しているが、平成27年7月から開始したリニューアル募金の未使用分10,543,640円に加えて、目標金額20百万円の建て替え募金のお願いを平成29年10月発送の進交会報に同封、建て替え募金分は平成30年2月28日現在、10,281千円となった。（目標比51%）

2. 「持続可能な進交会組織と運営」について議論を深める

高齢化に伴う会員・会費の減少へ対応として、平成22年度より会費のコンビニ払い

を導入し納入窓口を増やすことにより、年々成果を上げてきたが、本年度の会費収入は5,236,000円であった。この金額は平成28年度の5,751,080円を515,080円下回っている。

進交会費増収策としては、従来同様還暦を迎える会員を中心ターゲットに、同窓会を通じての終身会費納入を訴えている。今後も会費納入のメリットとその意義を訴求し、地道な取り組みを推し進めることが肝要と思われる。

昨年発行の進交会報（第83号）から進交会の財政事情により会費未納者には送付しない方針であったが、平成29年3月の理事会で進交会館建て替えが正式に決定したため、従来通りの送付となった。進交会館建て替えの為、平成30年2月からはテナント収入が0になったので、進交会は平成30、31年度、我慢の年になる。

みなと倶楽部は平成29年4月から12月までで1,447千円の赤字であった。なおみなと倶楽部は進交会館の解体に伴い、平成29年12月25日までで営業を終了した。「新・進交会館（仮称）」完成後の「新・みなと倶楽部（仮称）」については運営方法を含めて事業の再検討が必要である。

今後「進交会館建て替え事業」の推進に続いて、「進交会のホールディング化」が課題として残っているが、マダ議論は深められていない。進交会としては次の大きな課題だと会員全員が意識する必要がある。

3. 進交会報とホームページの連携と活用

当初の計画では進交会報（第83号）からは進交会の財政事情により会費未納者には送付しない方針であった為、極力進交会ホームページを充実させて、進交会報をお届けできない会員に進交会の情報を届ける予定であった。進交会ホームページのリニューアルは計画通りに実施出来たが、内容の充実については必ずしも意を尽くせたとはいえず、今後も不断の努力が必要である。

4. Y校・横浜市立大学との更なる関係強化（母校支援等）

同窓会として当然のテーマであるが、進交会の財政基盤の確立なくしては絵に描いた餅である。「新・進交会館（仮称）」の収入と進交会費増収策の検討により、更に多くの母校支援が可能な環境を作って行きたい。

5. 同期会・部活OB会の開催支援

平成22年よりY校卒業生の60歳還暦同期会の他、各年度の同期会、部活OB会の開催を支援している。平成29年度もY校昭和38年卒業（45名）、昭和45年卒業（107名）の同期会開催支援の他、部活OB会支援では『Y校ボート部創部120周年祝賀会』（136名出席）開催の一役を担い、進交会のPRとイメージアップに大いに役立っている。

2年に一回開催されてきた市大同窓会は、29年度 横浜市大ホームカミングデーと同日に開催し、140名の参加を得た。

なお、横浜市大としては同期会の開催が難しい為、部活あるいはゼミのOB会等を

メインにして、同期会の開催に繋げて行きたい。

[Ⅱ] 会員の状況（平成30年3月31日現在）

1. 本年度新会員

Y校	273名
市大（大学院卒を含む）	1,023名
合計	1,296名

2. 会員総数

区分	会員（物故者を除く）	住所不明者	住所登録者数
Y校	24,182	8,719	15,463
Y専	885	533	352
市大	35,729	16,194	19,535
合計	60,796	25,446	35,350

【市大生内訳】

区分	会員（物故者を除く）	住所不明者	現在数
商学部	14,672	6,535	8,137
文理学部	9,362	4,519	4,843
国際文化学部	1,032	663	369
理学部	691	355	336
国際総合科学部	3,372	1,016	2,356
医学部(医専・医大)	2,717	1,136	1,581
看護(高等看護含む)	3,629	1,902	1,727
大学院 他	254	68	186
合計	35,729	16,194	19,535

[Ⅲ] 進交会の定例事業

1. 社員総会

- (1) 開催日時 平成29年5月27日（土）午前11時00分より
- (2) 開催場所 進交会館 5F会議室
- (3) 出席者 46名（委任状44名）
- (4) 議題
 - ① 第一号議案 平成28年度 事業報告承認の件
 - ② 第二号議案 平成28年度 決算報告書承認の件
 - ③ 第三号議案 新理事追加選任決議の件

第一号議案、第二号議案が承認され、第三号議案新理事追加選任決議がなされ、社員総会終了後に懇親会を開催。

2. 進交会報第83号の発行

第83号は平成29年10月10日に発行し、会員全員に配布。

今回の進交会報も第82号と同様24ページ立てで、進交会の存在がY校・Y専・市大の歴史を物語ることを視覚的に表現した表紙を踏襲した。

新任古屋理事長の挨拶、市大学長、Y校新任校長の挨拶から始め、3ページには「進交会館建て替えについて」その概要を説明した。

4ページからはコニカミノルタジャパン株式会社代表取締役社長原口淳氏（市大商54年卒）の「夢は叶う」と岡崎静夏氏（Y校平成23年卒）の「日本一早い女子高生ライダー」の記事等々を掲載。その他は例年通り、各支部の活動報告や、会員の同期会便りのほか、市大、Y校生の様々な活動や活躍を掲載。写真を増やし、母校の現状や会員の活動をわかりやすく伝えるように心がけた。

3. 教養講座

7年前から始められた教養講座は平成29年度も継続して開催されたが、進交会館建て替え事業の調整等に時間を取られ、平成29年10月24日に横浜市住宅供給公社常務理事の桑波田一孝氏による第39回『『都心臨海部の現状と未来』一関内地区の活性化について』の一回開催出来ただけであった。

4. 新年懇親会の開催

平成30年1月27日（土）に崎陽軒本店4Fで開催。参加者は招待客を含め136名（前年比+12名）であった。今回のアトラクションの目玉は、大森茶屋の女将奈実様に新春に相応しい踊りを披露していただいた。更に横浜レク・フラダンス市民の会の皆様に恒例のハワイアンフラをご披露していただいた。

なお、この席で叙勲・受章の表彰を行い、古屋理事長が受章者に記念品を授与した。受章者は次の通りである。

平成29年 瑞宝中綬章	佐々木 弘 様（昭36商卒）
平成29年 旭日小綬章	田中 忠昭 様（昭37Y卒）
平成29年 瑞宝小綬章	山田 瑛 様（昭27Y専卒）

[IV] 理事会、各委員会及びその他の会合

1. 理事会

第一回理事会 平成29年6月22日（木） 午後5時30分より

第一号議案 公益目的支出計画実施報告書承認の件

第二号議案 「進交会館建て替え募金」の件

第三号議案 職員夏季賞与支給の件

第四号議案 平成29年度各委員会委員候補者追加承認の件

第五号議案 選挙管理委員会委員選任の件

第六号議案 「2018年新年懇親会開催」の件

第二回理事会 平成29年11月27日（月） 午後5時30分より

第一号議案 平成29年度上半期決算承認の件

第二号議案 平成30年進交会新年懇親会開催承認の件

第三号議案 職員冬季賞与支給の件

第三回理事会 平成30年3月30日(金) 午後5時30分より

第一号議案 「新・進交会館(仮称)基本計画」について

第二号議案 平成29年度収支見込と

平成30年度収支予算案承認の件

第三号議案 役員選考委員会委員選任の件

第四号議案 社員総会の日程及び議題の件

第五号議案 事務局勤務形態、事務取時間の扱変更について

第四回理事会 平成30年4月27日(金) 午後5時00分より

第一号議案 平成29年度事業報告(案)承認の件

第二号議案 平成29年度決算報告(案)承認の件

第三号議案 平成30年度事業計画(案)承認の件

第四号議案 平成30年度収支予算(案)承認の件

第五号議案 相談役・顧問委嘱承認の件

2. 各委員会

従来の3委員会(総務・財務委員会、事業委員会、会報・HP委員会)に加えて、平成29年度も特別委員会を継続し、「進交会館建て替え(案)」について具体的な対応策を討議した。

3委員会は特別委員会と連携して其々の担当部分の対策を検討した。

3. 部 会

(1)Y校会

平成29年度も昨年に引き続き『母校への積極的支援』『組織の拡大・活性化』をテーマに掲げ取り組んできた。

【母校への積極的支援】

1. 海外を目指すY校生への応援事業として、『Y校会海外奨学金制度』を新たに創設し、平成29年度は台湾・ニューヨーク各3名の研修参加者に30万円の奨学金を授与した。更にY校会創設20周年特別事業として、Y校の姉妹校提携先であるバンクーバーチャーチル校訪問者19名に合計19万円、総額49万円の支援をした。
2. 平成28年3月からY校正門横に展示された『Y校旧校舎の遺構』の名称が生徒の考案により、『誠の礎』(まことのいしずえ)に決まり、Y校会では平成29年7月、遺構説明案内板(平成28年10月設置)に名称記入の追加工事を完了した。

【組織の拡大・活性化】

1. 同期会・部活OB会の開催支援と情宣、またY校会講座や歌舞伎鑑賞教室、そして社会見学会、暑気払い、Y校会の集い等の親睦会開催により昭和40年卒以降を中心に正会員が68名増加した。

2. 反面、継続入金がない正会員が105名おり、目標に掲げる「正会員1,000名体制確立」への大きな課題となっている。

平成30年度は昭和50年代卒の時代の到来を見据え、より魅力ある企画や積極的な活動により「組織の拡大と活性化」を推進すると共に、母校支援では『Y校会海外奨学金制度』を中心に有意義な支援を実行すべく、Y校と調整の上積極的に取り組んで行く所存である。

(1) 市大会

市大会は、これまで2年に1回の市大同窓会パーティーを開催してきた。平成29年度も市大ホームカミングデーとの共同開催企画を大学に要望したが、合意が得られず、市大ホームカミングデーとの同日開催となった。市大会としては市大会活動を同窓会の実施だけでなく、もっと多くの活動の柱を打ち立てていけるのか、今後も試行錯誤を重ねたい。

また市大の著名教授の研究業績展や回顧展などを大学と協力して開くなどの活動は継続していきたいと思う。

なお、昨年の市大ホームカミングデーは2017年11月4日に実施され、記念企画としては映画「鎌倉アカデミア 青の時代」の上映とトークセッションが実施され好評であった。

[V] みなと倶楽部・文化教室

- (1) みなと倶楽部 ……進交会館建て替え事業の為、平成29年12月25日で一時休業にした。
- (2) 文化教室 ……………進交会館建て替え事業の為、平成29年12月で一時休業とした。

[VI] 母校関係

1. Y校・市大行事への参加

- (1) Y校 ① 入学式 平成29年 4月 6日 出席者：秋谷理事長、田宮Y校会会長
② 卒業式 平成30年 3月 1日 出席者：古屋理事長、田宮Y校会会長
- (2) 市大 ① 入学式 平成29年 4月 5日 出席者：秋谷理事長、山本常務理事他
② 卒業式 平成30年 3月 23日 出席者：古屋理事長、山本常務理事他
③ 「第66回医学のために献体された方々への感謝の集い」
平成29年12月2日 出席者：古屋理事長、佐藤事務局長

2. 表彰・支援

(1) 表彰

- ・ 市大 「進交会賞」 14名 (国際総合科学部12名、医学部2名)
- ・ Y校 「奨学金」 7名 (クラスの成績優秀者)
「美澤皆勤賞」 57名 (3年間無遅刻・無欠席の生徒に授与)

(2) 広告掲載

- ・ 市大：入学式・卒業式、運動部連合会、浜大祭、混成合唱、管弦楽団
- ・ Y校：Y校文化祭、Y校吹奏楽部OBバンド

(3) 母校への支援

- ・ 市大：寄付金／70万円、
「献体された方々への感謝の集い」へ籠花
- ・ Y校：寄付金／21万円

[VII] 支部関係

静岡県支部総会	平成29年 4月22日	古屋理事長、佐藤事務局長
名古屋支部懇親会	平成29年 7月 8日	古屋理事長、佐藤事務局長
千葉県支部総会	平成29年11月11日	古屋理事長
宮城支部例会	平成29年11月11日	中代理事
北陸支部総会	平成29年11月11日	佐藤事務局長
北海道支部例会	平成29年11月18日	佐藤事務局長
近畿進交会の「集い」	平成29年11月25日	丸山理事、佐藤事務局長

以 上